

健康科学研究センター屋上からの大気観察記録 【令和元年7月】

1 屋上からの写真

撮影日時 令和元年7月9日 14時頃

撮影時天気 曇り

測定値（速報） SPM $12 \mu\text{g}/\text{m}^3$ Ox 28 ppb

風向 ENE 風速 2.8 m/s

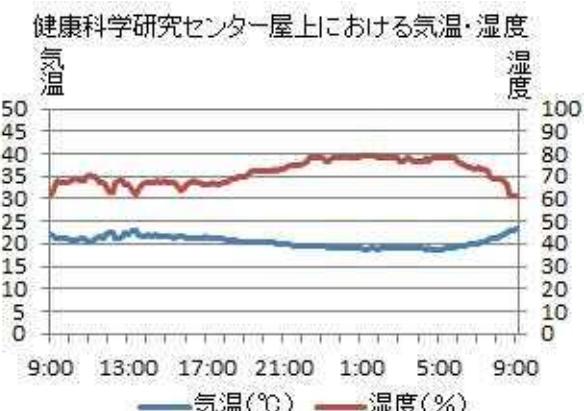
観察結果 連日曇りと雨の梅雨空が続く中、撮影時も空一面どんよりとした薄暗い雲に覆われ、日差しはありませんでした。やや風が吹いており、7月とは思えないほど涼しく感じられました。
さいたま新都心ビル群は曇り空を背景に薄暗く観察されました。東京スカイツリーはかなりかすみながらもうっすらと姿を確認することができました。
富士山は姿をとらえることができませんでした。

さいたま新都心ビル群 (約2.3km先)	東京スカイツリー (約25km先)	富士山 (約100km先)

2 大気調査時の気温と湿度

7月9日9時から10日9時までの24時間の気温と湿度の変化です。

調査開始日の天気は曇りで日差しはなく、長袖で十分なほどの涼しさでした。調査開始から日の入りまで気温、湿度ともにほぼ横ばいでいた。日の入り頃から翌朝にかけて気温はわずかに低下、湿度は上昇しました。翌日の天気も曇りで、日の出とともに気温はやや上昇、湿度は低下しました。



3 ろ紙の写真

7月9日から10日にかけて、センター屋上で大気中の粉じんを24時間採取したろ紙です。

採取後のろ紙はやや薄い灰色でした。採取期間中に降雨はありませんでしたが、連日の曇りや雨により、大気中の粉じんがやや少なめであったと考えられます。

